

活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和6年5月22日（水）9時00分～11時30分	天気	晴れ 24.1℃ 64%	
参加者	浅川、安達、新井、開沼、川口、川村、北村、白川、田中、西原、野口、平野、藤井、本田、松浦、目黒（一）、目黒（奈）、山畑			計18名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	手鎌、手鋸、ナタ、熊手、電動ツール、刷毛、塗装スプレー、ステンシル			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	浅川、安達、新井、開沼、川口、白川、西原、平野、目黒（一）		平野	
区域	A、B、E地区			
作業内容	①イヌシデ広場の下草刈り ②散策路の下草刈り ③看板製作 ④道路上への湾曲木の処理			



憩いの場として利用される、イヌシデ広場の下草刈り



森の中へ溶け込むような、新たな看板を製作中



広く両端まで利用できるよう、散策路を整備した



下草刈り後（←）と、下草刈り前（→）

次回の予定：定例活動9:00～
6月1日（土）イヌシデ広場集合
6月8日（土）イヌシデ広場集合

イベント：
5月26日（日）緑の祭典
6月23日（日）教育研修

☆ボランティア募集・経験不問☆
第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中
から好きな日の午前に参加可。活動日
の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス

- 前回に引き続き、散策路の下草刈りを実施した。冬を迎えるまでは、延々と散策路や植樹地の下草刈りを続けていく。
- 下草刈りで気を付けねばならないことの1つに、希少植生の保護がある。竹串や支柱を立てて注意喚起をしているが、下草刈り作業に夢中になっているとき、または疲労により注意力が散漫になっているときに誤って刈ってしまうことがある。その際には強剪定をする場合と同様に、残った地下茎などを養生して育成環境を整え、より豊かな萌芽を試みる。
- 会員には植生への興味を広げ知識を深化してもらうために、自己研鑽のきっかけとして充実した教育研修を企画し、希少植生の保護に努めたい。